

美楽舎

会報 第242号 (平成23年12月発行)

東京都中央区京橋 3-9-2 プラザ京橋ビル K's Gallery 内

Tel 03-5159-0809 Fax 03-5579-9004 メール kgallery@eagle.ocn.ne.jp

ホームページ <http://bigakusya.com/>

第266回(11月)例会報告

講演会 「丸沼芸術の森コレクションについて」

丸沼芸術の森代表 須崎勝茂 氏

2011年11月13日(日)

参加者 : 会員およびゲスト15名

場所 : アートスペース羅針盤

〈報告: 片岡靖雄(幹事)〉

■ はじめに

先程幹事より活動歴を貰い美楽舎が長い間継続して活動しているのに感心しました。20年もの間、1ヶ月も休みなく活動されているのは驚異的です。私も陶芸からコレクションをスタートしたのでこの中では鈴木三成さんや佐伯守美さんとは旧知の間です。

■ コレクションの動機

祖父からの(若いときから趣味を持て)(仕事と関係ない人と知り合うことが重要)などのアドバイスがコレクションのスタートでした。あれこれ検討の結果、陶芸を習うことにしました。

まず窯を持った。次は陶芸の先生がいると東京芸大出の若手陶芸家を紹介してもらったが、窯炎きに失敗しクビになってしまう。

処が又2年後に大学院を出たが働く場所も作業する場所がないとのことで場所を貸すことになった。

2000坪の竹やぶを切り払い、自分達でプレハブのアトリエを建てた。

初めは5人のアトリエでしたが友達を次々連れて来て、結局13人の作家が集まる。ジャンルは陶芸 油彩 ガラス 彫刻などです。

■ 村上隆との出会い

芸大の後輩で面白い作家がいると陶芸の榎本洋二が、村上隆を引き合わせてくれた。

丁度彼の芸大の大学院の博士課程の卒業の時でした。

「須崎さん卒業制作の37点をそっくり買って下さい」との申し入れでした。

37点全て大きい作品も小さい作品も含め一括買い求めました。その後大学院を卒業して学校のアトリエを追い出されたのでアトリエを貸してくれと又申し入れがありました。村上隆は、日本画博士号取得第一号を取得し将来は世界の3人に入るアーティストになると当時から豪語していた。

